

八重山毎日新聞

THE YAEYAMA MAINICHI SHINBUN

3月3日 木曜日
2011年(平成23年)

発行所
株式会社 八重山毎日新聞
〒907-0004 沖縄県石垣市宇登野城614

市内名蔵にある「石垣焼窯元」(金子晴彦当主)がフランスのパリで開催された欧州最大のインテリア・生活雑貨の総合見本市「メゾン・エ・オブジェ」に出展、焼き物を通して沖縄の海をアピールした。同見本市には世界43カ国から2804社の企業が出展、期間中は世界各地から8万5098人が来場した。

石垣焼窯元が出展したのは、職人と芸術家によるアートクラフトのホール。主催の選抜をへて日本から出展できたのは石垣焼と日本の漆器を代表する輪島塗。イギリス、モナコ、イタリア、スペイン、ポルトガル、オーストリアなどの西欧諸国、アラブ系の東洋人らから賞賛され、さらに「同じ展示をしていた世界のアーティストからも賞

フランスで行われた「パリノール見本市会場」での石垣焼の展示コーナー



名蔵の「石垣焼窯元」

欧州最大のパリの見本市に出展

賛され、今後の製作への励みになった」と金子さん。「沖縄の海と油滴天目を主体とした石垣焼のブランドイメージを芸術の都パリで世界の人たちに見せることができ、良かった」と充実した様子。

さらに「ガラスと陶器の融合の作品を作り続けてきたことがやっと報われたと感じた。これからもオンリーワンである石垣焼の作品を作り続け、来年も出展できるよう頑張っていきたい」と話していた。